

下記イベントのアーカイブ配信をしています

2023年12月13日(水)～12月27日(水) ※2週間限定

アーカイブ映像はこちらから▶▶



産地の未来を考える公開講座

売れる 伝統工芸品と

人が集まる 産地づくり

参加費
無料
オンライン
参加OK

産地のファンを作るための「情報発信」や
「自社ブランドづくり」を他産地の成功事例から学ぶ

日程

2023年

11月8日(水) 13:00～16:00

プログラム

講演

13:10～

“ファンを作る”情報発信&SNS活用

SNSやフリーペーパーなどを活用した情報発信での成功事例

講師／ニッポン手仕事図鑑 大牧圭吾氏

トークセッション

14:10～

自社ブランドの立ち上げと育て方

新商品開発、売れる商品を作る方法

木曾漆器職人 小坂玲央氏

尾張仏具職人 岩田康行氏

トークセッション

15:00～

時代に合わせた後継者育成

他地域からの後継者の受け入れ方、育成方法など

小石原焼職人 熊谷智久氏

木曾漆器職人 小坂玲央氏

尾張仏具職人 岩田康行氏



ニッポン手仕事図鑑編集長
総務省 地域力創造アドバイザー 大牧圭吾

2015年1月に動画メディア『ニッポン手仕事図鑑』を立ち上げ、編集長に就任。動画による情報発信のほかに、現在は「年間100人の後継者を産地に」をミッションに掲げ、『後継者インターンシップ』を全国各地で開催。これまでに30名を超える後継者を誕生させた。著書に『子どものためのニッポン手仕事図鑑』がある。

木曾漆器職人 小坂玲央

長野県木曾平沢で1945年創業した丸蔵小坂漆器店の代表。“百色”ブランドの企画を担当し4年間の試行錯誤を経て商品化。常に漆を生業とし、受け継がれてきた技を進化させ、時代に合った新感覚のモノづくりを続けている。



小石原焼職人 熊谷智久

福岡県の東峰村にある、小石原焼(こいしわらやき)窯元「やません窯」の作陶家。美術大学卒業後、日本伝統工芸展を中心に多くの入賞実績を誇る。日本工芸会正会員。「陶び(よるこび)をくらしのなかに」をテーマに作られる鮮やかな器は、SNSを通して多くの方の目に触れ、日々ファンが増えている。

尾張仏具職人 岩田康行

岩田三宝製作所の取締役専務であり伝統工芸士。江戸時代中期から神饌(神様へのお供え)を載せるための『三方』を中心に、木曾檜の素材にこだわった神具・仏具・結納道具を製作する。現代のライフスタイルに合わせた新ブランド「NUSA」は海外でも高い評価を得ている。

